



帯広東ロータリー・クラブ会報

[2013-2014年度]

会長/梶川 融 幹事/高田 進 会報編集 メディア委員長/大塚 正昭

■創立: 1984年6月15日 ■認 証: 1984年6月18日 ■例会日: 毎週火曜日 12:30~13:30

■事務局: 〒080-0013 北海道帯広市西3条南9丁目 帯広経済センタービル4F Tel(0155)25-7347 ■例会場所: 帯広ワシントンホテル Tel(0155)23-5111

第1401回例会 (2013年10月29日㊦ 於帯広ワシントンホテル)

- ◎起 立 S A A 益子 君
- ◎友情の握手 S A A 益子 君
- ◎点 鐘 会 長 梶川 君
- ◎開 会 宣 言 S A A 益子 君

ロータリーソング

手に手つないで

米山月間について

庄内米山記念奨学委員会委員長
今月は米山月間という事で、10月第一例会にご寄付の協力をお願いしましたが、今少し目標に届いておりません。改めて皆さんの協力をお願い致します。



ゲスト紹介

梶川会長

十勝信用組合 啓北支店 齊藤 祐平 様
十勝信用組合 本 店 宮崎 隆介 様

会長挨拶

梶川会長

今年は、台風の当たり年で現在28号まで来ております。専門家の意見では、ほぼ終りに来ているとの事です。台風の雨、風の被害は数億から数千億となり甚大な被害を受けます。幸い当地域では大きな被害もなく、基幹産業である農業も順調に収穫期を迎えて一安心しております。

さて、当クラブの次々期会長を決める季節と成りました。11月12日午後6時30分より会長選出選考委員会を開催致します。該当される皆さんには事務局よりご案内申し上げますので出席をお願い致します。

会務報告

高田幹事

10月11日~13日釧路で行われたR I 第2500地区大会、当クラブよりも10数名の会員の出席を頂き無事終了しました。大変有難うございました。

委員会報告

情報集會開催のご案内

吉村会員増強・ロータリー情報委員会委員長

「30周年記念事業の取り組み」について、左記内容のテーマにて各班で意見交換をして頂きたいと思っております。結果については11月26日の例会にて報告願いますので宜しくお願い致します。



ニコニコ献金

古川親睦委員

- 馬淵副会長 先週の悠湯館での夜間例会には大勢の皆さんにお越し頂き、誠に有り難う御座いました。
- 馬淵副会長 過日、釧路での地区大会、大勢の方に参加頂き有り難う御座いました。二次会では梶川会長の心遣いでカラオケも盛り上がり楽しかったです。
- 高田幹事 釧路地区大会無事行ってまいりました、感謝
- 深澤副幹事 夜間例会では沢山景品とお金を頂きました。楽しいひと時でした、庄内さんとダンスも楽しませて貰いました。
- 西田会長エレクト 夜間例会、二次会で麻雀に負けたのにニコニコとは、これいかに！
- 加藤直前会長 夜間例会、麻雀で益子さんに勝ったようですので、ニコニコです。
- 神田会計 先日の夜間例会、クイズで運よく2位になりました。
- 森元会長 10月17日、東京にて当社社員が大臣顕彰を受賞しました。当社では2人目となります。めでたし！めでたし！
- 高橋新世代奉仕・ローターアクト委員長 ライラセミナー報告、当組合職員2名が発表しますので宜しくお願いします。
- 曾根元会長 道の「仕事と家庭両立支援」で表彰をされます。明日札幌で行われますが、10分間スピーチもあって大変です。
- 益子S A A 移動例会の積み木ゲーム、楽しかったです。
- 城戸親睦委員長 先日の新入会員歓迎例会、沢山の皆



さんにご参加頂き有り難う御座いました。

- 佐藤基会員 本日の卓話、宜しくお願いします。
- 佐藤清仁会員 今日の、新入会員卓話宜しくお願いします！
- 古川会員 結婚記念日にバラを頂き有り難う御座います。

出席報告

加藤(昭)出席委員長

10月1日	出席者数	21名
	出席率	74.2%
10月8日	出席者数	28名
	出席率	80.6%
10月25日	出席者数	25名
	出席率	81.3%
10月29日	出席者数	25名



プログラム

益子SAA

①新入会員卓話

佐藤 基 会員

私の仕事は釧路信金の金融マンです。今回は平成26年1月1日より実施されるニーサ(小額投資非課税制度)について説明をしたいと思います。この制度は株式や投資信託の運用益や配当金の一定額を非課税にする制度で、イギリスのアイサをモデルにしておりエヌは日本を表しています。今日はこのニーサを通じて投資と運用についての心理学を卓話したいと思います。最初に、私ども信用金庫で扱っている定期預金は該当しません。株式、上場投資信託(ETF)、不動産投資信託(リート)等を指します。投資は自分の資金でハイリスク、ハイリターンを求めるという事ですが、その時どのような心理が働くのかという事です。儲かる時、損する時人はお金に対して確率ではなく心理が働くという事だそうです。



佐藤 清仁 会員

私はボンド(株)という会社に勤めて居ります。ボンドの意味はくっ付ける、絆という意味があり、絆を深めるという事で社名にしております。昭和57年生まれ、当時はホテルニュージャパンの火災事故、500円硬貨発行、夕張炭鉱の閉山等の出来事があった年です。趣味は生け花をしています。日本書紀と古事記、神社巡りが趣味です。中学校で硬式野球を始め、高校は苫小牧中央高校で今年の秋季大会2回戦で帯広三条高校と当り微妙な心境でした。卒業後は柔道整復師の学校に進む予定でしたが、アルバイト先のゼビオスポーツが正社員採用をしてくれ4年間務めていました。この間、趣味の車の為夜にはバーでアルバイトをしていました。この他、色々な仕事をして現在の仕事に赴いております。帯広では地域の皆さんに愛され



るお店を目指しております。皆様方のご利用宜しくお願い致します。

②ライラセミナー報告

齊藤祐平様

9月21～23日、名寄市で行われた第33回ライラセミナーに参加してきました。今回のテーマは他の参加者の皆さんと被災者体験をするというものでした。生活の基本である衣、食、住を体験するという内容でありますが、私が一番感じたのは「食」でした。乾パン、アルパイン保存食を食べてみましたが、味についてもおいしさを感じる事が出来ず、また、量についても少なく感じました。実際の避難生活では長期化することが予測されると大変さを一層感じ取りました。「住」におきましても、体育館という広いスペースの中で他の皆さんと寝起きを共にする事は、足音やいびき、また、被災者用毛布1枚での就寝は寒さも有りなかなか寝付く事が出来なかった事です。東日本大震災から2年半余りが過ぎましたが、私たちが住んでいる十勝、帯広では震災に対する意識は高いとは言えませんが、今回のセミナーを通じ改めて防災の意識を持つ事の重要性を知らされる機会でした。



宮崎隆介様

日頃の中では、ロータリークラブ、ローターアクトクラブとの関わりがない中でこのセミナーに参加をしました。今回のテーマは防災という事で行われましたが、私自身日頃から十勝では震災の様な大きな災害が起こり得ないと他人事のように思っておりました。実際東日本大震災被災地においても9割の方がその様に思われていた事です。この様な考えから震災に対する準備、知識もなく今回のセミナーで認識を新たにしました。体験では食、住を中心に避難所の設営、運営を体験しました。「食」では乾パン、長期保存食のアルパイン食を食べましたが、美味しさを感じる事はなく好感を持てるものではありませんでした。避難所運営では次々来る避難者を如何にスムーズに配置できるかという事ですが、避難者は配置場所が決まるとそこからすぐ生活が始まるという事で、配置の難しさを感じました。この他情報演習として、情報を得るためBSテレビの設置作業です。パソコン、チューナー、スピーカーを自分たちで接続をして情報を得るという事です。3日間の体験は過酷な体験でしたが、同世代の異業種の皆さんとも交流し意義ある3日間でした。



◎閉会宣言

SAA 益子 君

次週プログラム予定

11月5日(火) 会員卓話(ロータリー財団委員会)